

施策評価調書(30年度実績)

政策体系	施策名	食の安全・安心の確保	所管部局名	生活環境部	施策コード	I-5-(4)
	政策名	安全・安心を実感できる暮らしの確立	関係部局名	生活環境部、農林水産部	長期総合計画頁	63

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	食の安全・安心の確保対策の推進	食品関連事業者などに対する衛生管理体制の推進	安全・安心な農林水産物の供給体制の充実

【Ⅱ. 目標指標】

i	指 標	関連する取組No.	基準値		30年度		元年度	6年度	目標達成度(%)					
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125
i	食中毒発生件数(件)	②	H26	11	11以下	9	118.2%	10以下	9以下					

【Ⅲ. 指標による評価】

i	評価	理 由 等	平均評価
i	達成	大分県食品衛生監視指導計画に基づいた監視指導及び食中毒予防講習会・啓発を行った結果、目標値を達成した。	達成

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊事業者とアレルギー当事者との意見交換会を開催し、宿泊施設における食物アレルギーの相互理解に繋がった。 ・食品事業者を対象に適正な食品表示に向けて講習会を実施した。 ・消費者を対象に食品表示を正しく理解し、安全な食品選択へ繋げるため食品表示研修を実施した。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・県内3カ所(中津・豊後大野・佐伯)の菓子製造業及びホテルをHACCP導入のモデル施設として支援することにより、各地域におけるHACCP周知を図った。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な農産物提供に向けたGAP認証や安心いちばんおおいた産認証制度を推進したことにより、認証農場数が拡大した。(H29:537農場→H30:620農場) ・農業生産者の農薬適正使用を推進するため、大分県農業指導士の資質の維持・向上に向けた更新制度を導入した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(30年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載
			総合評価	元年度の方向性	
①	食の安全・安心推進事業	23,136	A	継続・見直し	110
②	HACCP推進事業	10,774	A	終了	111
③	GAP認証農場拡大推進事業	16,808	A	継続・見直し	174

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○H30年度第2回大分県食品安全推進県民会議(H31.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模の大きいホテル旅館はHACCP対応を進めているが、規模の小さい施設への指導がどうなるのか不安である。 	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官医連携により講座や意見交換会、アレルギー対応メニューの創作を行い、宿泊施設における食物アレルギー事故防止の取組を促進する。 ・ラグビーワールドカップ等大規模イベント開催を控え、多数の外国人観光客の来県に備えた食中毒等への対策を強化する。 ・食の安全をさらに確保するため、食品事業者のHACCP導入に向けた普及、啓発を進めていく。 ・生産者の認証取得経費等の助成や現場指導に長けたGAP指導者の養成などにより、GAP認証の更なる拡大を図る。